

## 富士ソフトテニス協会 令和4年度 第1回役員選考委員会 議事録

- ・日 時：令和4年9月15日（木）19：00～20：15
- ・場 所：伝法まちづくりセンター 中会議室
- ・出席者：深澤副会長、東山副理事長（役員選考委員会）、  
役員選考委員会協会加盟クラブ（16クラブ）

### 議 題

#### ①役員（会長、理事長）の選考について

本会議の開催にあたり、協会加盟クラブ（16クラブ）より会長、及び理事長の候補者の推薦を  
してもらい、以下の方々の名前が挙がった。

上位の候補者から就任のお願いをしていく。承諾を得られなかった場合は、再度本委員会で協  
議を行う。

会長 候補者		理事長 候補者	
深澤 利昭 (富士ジュニア)	4 票	勝又 優紀 (球聖クラブ)	6 票
小澤 正直 (富士ファミリー)	3 票	植松 雅弥 (富士軟庭会)	2 票
渡辺 光明 (富士市役所)	1 票	深澤 利昭 (富士ジュニア)	1 票
佐野 浩一 (球聖クラブ)	1 票	東山 貴洋 (球聖クラブ)	1 票
勝又 優紀 (球聖クラブ)	1 票	無回答、一任	5 票
無回答、一任	5 票	提出なし	1 票
提出なし	1 票		

#### ②輪番制ブロックの検討について

本日の選考委員会の報告を常任理事にも行った上で、次回（第2回）選考委員会までに、ブ  
ロックのたたき台を作成する。

今回の役員改選にあたり、各役職の割当人数は下記の通りとすることを決定し、会長、理事長  
を除くその他の役職（10名）を輪番制とすることとした。

会 長（1名）、副会長（3名）、理事長（1名）、副理事長（1名）、事務局長（1名）  
事務局補佐（1名）、会 計（1名）、会計補佐（1名）、庶務（2名）

出席者より挙がった下記の意見を参考にたたき台の検討を行う。

- ・今回の役員改選で、全員を刷新するのは現実的ではない。2年毎に半分が交代するやり方は  
どうか。（深澤副会長）

- ・ 役員の選び方（ルール）は、各ブロック内で自由に決めても良いのでは。（深澤副会長）
- ・ 加盟する 16 クラブすべてに役割を付けるやり方が望ましい。少人数のクラブには負担の少ない職務を。（富士川ソフトテニスクラブ）
- ・ 深澤副会長の提案に賛成である。（東芝キャリア）
- ・ 2 年（1 期）での交代だと、事務方の仕事は覚えることはできない。最低でも 4 年（2 期）はやらないと引き継ぐのも難しい。（富岳ジュニア）
- ・ ブロックの構成要素（クラブ人数、平均年齢、一般とジュニアなど）を考慮しながら、ブロック割のたたき台を考えてみたい。（深澤副会長、東山副理事長）

### ③常任理事の職務・業務分掌の確認、及び見直しについて

各役職の業務内容、責任、権限、1 年間の動きなどを纏めた資料を基に東山副理事長が説明を行い、情報の共有をした。

今後の課題として、業務のスリム化が挙げられた。また、担当者変更の際、引継ぎが円滑に行われるように、配布資料の更新を継続していく。

### 次回（第 2 回）選考委員会について

- ・ 日 時：令和 4 年 10 月 20 日（木）19：00～
- ・ 場 所：丘まちづくりセンター
- ・ 議 題：輪番制ブロックの検討について 他